

公益社団法人 岐阜県建築士会 令和3年度第3回理事会議事録

日時 令和4年3月8日(火) 15時15分～16時40分  
場所 会議室参加形式：OKB ふれあい会館 301 中会議室 岐阜市藪田南 5-14-53  
Web参加形式：Zoom を利用  
出席者 理事 25名中 19名出席（会議室：12名・Web：7名）  
監事 2名中 2名出席（会議室：2名）  
（出席理事）横井守（議長）、神山誠、石黒時紀、桐山隆雄、狭場芳男、  
津川文江（Web）、松井博幸（Web）、田神康弘（Web）、  
伊縫誠一郎（Web）、村瀬賢一（Web）、安田光利、岡田健治、  
熊澤利明、小出寿勝、高木章、田村嘉伸（Web）、渡邊正二、  
奥村公彦（Web）、阿部匡  
（欠席理事）小川泰弘、河合隆一、矢島達朗、高橋秀一、後藤隆吉、加藤幸治  
（出席監事）久富賢司、脇本敏雄

※会議開始前に、Web参加者の音声と画像が即時に他の参加者に伝わり、適時的確な意見表明が互いのできる仕組みとなっており、出席者が一堂に会するのと同等の議論を行うことができる環境であることを出席者全員が確認している。

事務局（渡邊専務理事）

令和3年度第3回理事会を開催いたします。

今回は会議室参加形式とZoomを利用したWeb参加形式を併用して開催いたします。

出席者は、理事25名中会議室参加12名、Web参加7名、合計19名出席、監事2名会議室参加です。

会長挨拶

皆さんこんにちは、令和3年度第3回理事会にご出席いただきましてありがとうございます。新型コロナウイルスのまん延防止等重点措置実施期間が県内も延長され、いろいろな行事も中止となっております。今回の会議もWeb併用で開催させていただきました。ロシアやウクライナの状況につきましても、我々の仕事に影響がなければいいかと案じています。

コロナ禍で出席できなかった会議もありますが、出席できた会議について報告いたします。1月10日総合資格学院の合格祝賀会に参加し入会していただいた方もみえました。ただ、今までも入会后1年で退会される方が多いため、入会していただけた以上は建築士会でいろいろな活動をしていただけるような形になるよう我々も考える必要があるかと思えます。1月12日には岐阜県優秀建設現場従事者表彰選考委員会に対面で出席しましたが、表彰式は中止になりました。施工関連の監督等毎年20名程が表彰され、今までに568名の方が表彰を受けてみえます。1月20日には岐阜県住宅リフォーム推進協議会の会長として、事業者セミナーに参加しました。消費者対象のセミナーの参加者は少ないですが、事業者セ

ミナーに関しては関心が高く参加者も多くみえました。2月17日には、岐阜県建築担い手育成協議会の Web 会議に参加しました。特に設計に関しては BIM を活用することがいいのではとの話がでておりました。BIM に関してはアーキキャド 45%、オートデスク 18%、ベクターワークス 13%、レプロ 11%、グローブ 8%の比率の結果がでています。2月18日には、東海北陸ブロック会へは Web で参加しました。東海北陸ブロック会では、次期連合会会長に現会長の近角会長を推薦しております。また、連合会理事に関してはブロック内で持ち回りとなっており、令和 4 年度からは岐阜県が連合会理事になります。全国大会は令和 4 年度が秋田大会、令和 5 年度が静岡大会です。秋田大会は今のところ現地開催の予定です。東海北陸ブロック会に関しては来年度は富山県が幹事県となります。

会議や行事がコロナ禍で中止や Web 開催となっています。コロナの早い収束を願っていますが、当面は本部活動、支部活動とも Web を活用しないと事業ができませんのでよろしくお願いいたします。

#### 事務局（渡邊専務理事）

定款 35 条で定める理事の定数を満たしており、有効に成立しています。

理事会運営規則第 5 条により会長に議長をお願いします。

議事録署名者は定款第 36 条により会長及び監事をお願いします。

#### 会長（議長）

審議事項が議題 1 から議題 8 まであります。議題 1 について、専務理事から説明をお願いします。

### I. 議 事

#### 議題 1 令和 4 年度事業計画（案）及び予算（案）について

渡邊専務理事より資料に基づき、事業計画（案）及び予算（案）について説明がある。

事業計画についての変更点は、重点施策に「会員増強の推進」、事業内容に「岐阜県ヘリテージマネージャーの育成及び保存修理スキルアップ講座を開催する」を追加しています。

予算については、公益目的事業会計は、経常収益計 26,323,000 円、経常費用計 35,690,800 円、収益事業会計は、経常収益計 2,181,000 円、経常費用計 2,205,100 円、会員福利厚生・他団体連携事業は、経常収益計 8,072,000 円、経常費用計 8,974,700 円、法人会計は、経常収益計 13,657,000 円、経常費用計 9,721,400 円です。合計で経常収益計 50,233,000 円、経常費用計 56,592,000 円となり、法人税等 222,000 円を加えた 6,581,000 円の赤字となります。

事業活動収入計 50,233,000 円、事業活動支出計 56,514,000 円、事業活動収支差額は 6,281,000 円の赤字となり、投資活動収入計 6,581,000 円の特定資産を取崩し、投資活動支出計 300,000 円で退職資金積立の支出とする。

資金調達及び設備投資の見込はない旨の説明がある。

議長は、理事会に諮ったところ賛成多数で承認された。

## 議題 2 令和 4 年度定時総会開催について

渡邊専務理事より資料に基づき、令和 4 年度定時総会開催について、新型コロナウイルス感染状況にもよるが、現況では対面での開催を予定しており、6 月 10 日（金）午後 2 時からグランヴェール岐山において開催したい旨の説明がある。

また、総会、役員改選に伴う臨時理事会、来賓祝辞、会長表彰、岐阜地域貢献活動センター助成団体認定書授与及び、助成事業完了報告は実施し、懇親会は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止の予定である。地域貢献助成事業完了報告については、令和元年度助成団体による報告からコロナ禍のため延期されており報告団体が 4 団体になり、発表時間等についても検討していただきたい。

／西濃支部の茅マイスター養成講座は平成 29 年度からの継続事業の活動であり、すでに報告もしているが今回の報告が必要になりますか。

・令和元年度事業の完了報告があるので報告団体としてあげているが、活動報告が済んでいるのであれば、報告団体から外してもいいのではないか。

西濃支部以外の中津川支部、飛騨支部、司町旧県庁者保存活用協議会に確認の上、今回は西濃支部以外の 3 団体に報告していただくことで承諾された。

議長は、理事会に諮ったところ賛成多数で承認された。

## 議題 3 会員の入会の承認について

渡邊専務理事より資料に基づき、正会員 4 名及び賛助会員 1 社の入会について説明がある。なお、別途、総合資格学院の入会希望者が 17 名あるが、建築士登録が済んでいないため今回の資料にはあげておらず、建築士登録後に順次あげさせていただき説明がある。

議長は、理事会に諮ったところ賛成多数で承認された。

## 議題 4 会員資格の喪失について

渡邊専務理事より資料に基づき、20 名の退会による会員資格の喪失について説明がある。続けて、会費未納者数についての説明がある。

議長は、理事会に諮ったところ賛成多数で承認された。

## 議題 5 高齢者会員の年会費の減額等について

渡邊専務理事より資料に基づき、東海北陸ブロック会 6 県に対して実施した高齢者に対する会費減額についてのアンケート調査の結果について説明がある。

アンケート調査を受けて、総務委員会において検討した内容について次のとおり報告があり、会員の入会及び退会等に関する規程の第 4 条を改正する必要がある旨の説明がある。

1 名誉会員は無料とする。

2 正会員で、年齢 80 歳以上は無料とする。(条件なし)

※連合会会誌を希望する者には実費の支払いを求める。

(会誌 290 円/月+郵送料 84 円/月) ×12 回=4,488 実費 4,500 円/年

ただし、会報誌は無料配布とする。

※権利・義務(総会議決権、会員割引等)は正会員と同等。

※3 月末で、満 80 歳以上で理事会承認後、翌年度から適用する。

議長は、理事会に諮ったところ賛成多数で承認された。

議題 6 団体役員賠償責任保険の更新について(2022 年 12 月 1 日~2023 年 12 月 1 日分)

渡邊専務理事より資料に基づき、団体役員賠償責任保険については、以前から加入しているが、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律の一部改正に伴い、当保険の加入については理事会での承認が必要になったため、2022 年 12 月の更新時に団体役員賠償責任保険を更新したい旨の説明がある。

議長は、理事会に諮ったところ賛成多数で承認された。

議題 7 その他

なし

議題 8 委員会委員の追加選任について

渡邊専務理事より資料に基づき、ぎふ木造塾部会の 1 名の委員追加選任について説明がある。

議長は、理事会に諮ったところ賛成多数で承認された。

## II. 報告事項

報告 1 令和 3 年度事業報告及び決算見込みについて

渡邊専務理事より資料に基づき、令和 3 年度事業報告及び決算見込みについて説明がある。

決算見込みについては、事業活動収入計が 31,694,104 円、事業活動支出計が 30,254,558 円、事業活動収支差額が 1,439,546 円の黒字となる。地域貢献基金預金から 181,000 円、担い手育成事業積立金から 1,000,000 円の取崩しを行い、当期収支差額は 2,620,546 円の黒字となる。支部の事業費見込額 1,500,000 円を差し引きし、本部と支部を合わせた当期収支差額が 1,120,546 円の黒字の見込みである説明がある。

黒字の見込みではあるが、遊休財産が増加している状況であり、なるべく公益目的事業を実施していただくよう依頼がある。

／決算状況を見て遊休財産を持ちすぎているのであれば、例えば特定資産の担い手育成事業積立金に積立を行う等は考えているのか。

・現在は、特定資産への積立をすることも難しくなっていると聞いているが、税理士の先生に確認させていただく。

／各支部ではコロナ禍で事業が実施できておらず、今後事業を実施でき遊休財産が減少していく傾向であればいいが、そうでなければ考慮していただくようお願いしたい。

／現在の公益目的事業比率はどのくらいか。

／公益目的事業の比率によっては、各支部での活動は公益目的事業に限らず親睦事業等を実施してもいいのではないか。

・令和2年度決算では公益目的事業比率は67%です。ただ、必ず公益目的事業を実施していただく必要はないが、宴会等に支出するのではなく目的をもった事業の実施をお願いしたい。

## 報告2 業務執行理事からの報告について

津川岐阜支部長、安田西濃支部長、熊澤可茂支部長、小出東濃支部長、高木中津川支部長、田村飛騨支部長より資料に基づき、支部の活動報告がある。

石黒副会長より資料に基づき、総務委員会、まちづくり委員会の活動報告がある。

神山副会長より資料に基づき、事業研修委員会、青年委員会、建築士試験担当委員会の活動報告がある。

桐山副会長より資料に基づき、情報・広報委員会、会員増強特別委員会の活動報告がある。

狹場副会長より資料に基づき、女性委員会、地域貢献活動委員会の活動報告がある。

## 報告3 講座割引支援に関する提携についての覚書の変更について

渡邊専務理事より資料に基づき、総合資格学院・岐阜校との講座割引支援に関する覚書について、総合資格専用のパンフレットラックの設置費用が変更になった旨の説明がある。

## 報告4 揖斐広域連合と介護保険制度による高齢者支援に関する連携協定の締結について

渡邊専務理事より資料に基づき、揖斐広域連合から、介護保険制度における住宅改修事業が適正に施され、高齢者が自立し、安心して暮らせるまちづくりに寄与することを目的に、連携協定締結の依頼があり、福祉まちづくり部会において協議し、令和4年3月17日に、池田町役場において協定を締結する予定である旨の説明がある。

## 報告5 令和4年度岐阜県ヘリテージマネージャー育成及び保存修理技術スキルアップ講座の募集について

石黒副会長より資料に基づき、岐阜県ヘリテージマネージャー育成及び保存修理技術スキルアップ講座の募集について説明がある。

## 報告6 その他

渡邊専務理事より、次回の理事会を5月10日(火)に開催する予定である旨説明がある。

久富監事より、運営会議の時にまちづくり委員長より要望のあった福祉まちづくり部会のもとす広域連合及び揖斐広域連合の実務活動における実費交通費の支給について検討していただくよう意見がある。

脇本監事より、前回の理事会において提案した高齢者会員の会費減額について前向きに協議いただいたことへのお礼があった。また、ヘリテージマネージャー養成講座で1年かけて受講した方に対して各市町村等に働きかけをしてはどうかとの提案がある。

以上をもって、本日の議事は全て終了したので議長は閉会を宣して、午後4時40分に散会した。

上記決議を明確にするため本議事録を作成し、出席した会長及び監事が次に記名捺印する。

令和4年3月8日

公益社団法人 岐阜県建築士会

議 長 印

監 事 印

監 事 印